

じんけん通信

第6号
(通算14号)
2019年
9月24日

【文責】
人権・同和教育
担当:長友伸二

ある料理人の訴え、「いただきます」の心

店主は、このようにその気持
ちをSNSに投稿しました。3
万件のリツイート、リプライは
500以上。さまざま意見が
寄せられる中、店主は次のよう
な思いを投稿しました。

先日、テレビで「外国人旅行者にゲストハウスが人気」という話題が紹介されていました。ゲストハウスは格安、かつ日本文化にも触れることができるというのがその秘密。宿泊者が料理して会食する際の「いただきます」も、日本文化として紹介されました。

「いただきます」は、私たち日本人にとって、馴染み深いあいさつのひとつです。今回は「いただきます」を考えます。



「いただきます」に 込められた2つの感謝

1つ目は、食事に携わってくれた方々への感謝です。料理を作ってくれた方、配膳をしてくれた方、野菜を作ってくれた方、魚を獲ってくれた方など、その食事に携わってくれた方々へ感謝の心を表しています。

2つ目は、食材への感謝です。肉や魚はもちろんのこと、野菜や果物にも命があると考え、「○○の命を私の命にさせていただきます」とそれぞれの食材に感謝しました。こちらが本来の意味だといわれています。

大阪のあるジビエ料理店で、人数分以上の料理を注文した客がスマートフォンで写真を撮つてから大量に食べ残していくとして、店側が「ご予約もご入店もお断りしたいと思いました」と出入り禁止を宣言した。

ジビエとは、猪や鹿などの野生鳥獣のこと。その肉は食材として知られるようになります。この店主は、写真撮影やSNS投稿そのものは「全く問題ない」と言っています。

◆
考え方せられる言葉です。だからこそ、感謝して食べたいと思いました。皆さんはどう思いますか?

◆
月の全校給食委員会の取組は「給食に感謝しよう」。「いたします」に込められた思いを一度考えてみませんか。

(HP「All About」J-CASTニュース「他より一部改」)

岡富中ホームページでバッケンナンバーを公開中!



2019年度第6号

【ご家庭から】ご感想をお待ちしております。学級担任にお渡しください。

年 組/お名前

(ペンネームでもO.K.ですよ!)

◆書いていただいた内容をこの通信で紹介してもよろしいですか? (○ · ×)